



令和3年(2021年)  
1/1  
第1527号

# 市報 こだいら



小・中学校 入学通知書を発送…………… 3面  
講演会  
気象キャスターに学ぶ地球温暖化…………… 7面  
こだいらちょっとむかし…………… 8面



## 家で過ごす お正月

家族でかるたなどの遊びをして、お正月を家で楽しみませんか。  
特集(4面・5面)は、小平の歴史や文化をまとめた、小平市郷土かるたを紹介します。



新しい年を迎えました。皆様には、日頃から小平市議会に対して温かいご理解とご協力を賜り、市議会を代表して厚くお礼申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行により、世界的に経済は大きな打撃を受けました。小平市においても例外ではなく、市民の皆様、事業者の皆様におかれましては多難の年であったと存じます。そして、医療や福祉、保育、清掃などの現場に従事されている方に代表されるエッセンシャルワーカーの方々におかれましては心身ともに過酷な状況の中、市民生活を支えていただき、心からお礼申し上げます。  
また、予定されていた小

## 年頭にあたって

厳しい環境の中での新春をお迎えのことと存じます。まさか今日のような状況を一年前には誰が予測できていたでしょうか。  
コロナ禍において奮闘されているすべての皆様、とりわけ医療・福祉・介護現場を始めとする、私たちの生活基盤を支えてくださるエッセンシャルワーカーの皆様には市民を代表して激励と感謝を申し上げます。  
このような状況において、行政の役割は、感染防止と地域経済対策に最大限に取り組みながら、これまで継続的に進めてきたさまざまな事業を、将来を見据えて計画的に推進していくことであると考えます。  
4月からは、今後12年間のまちづくりを進める基盤

平市民まつりをはじめ、さまざまなイベントが延期・中止になりました。市議会においても市民と議会の意見交換会を中止するという苦渋の決断をせざるを得ませんでした。  
他方、市議会では4回の



市議会議長  
磯山 亮

た。平成23年の初当選以来、8年半に渡り、小平市政の発展に寄与されました。ご生前の功績をしのび、ご冥福をお祈り申し上げます。  
本年は、昨年度に引き続き新型コロナウイルスと共生しなくてはならない、ウイズコロナ時代であり、生活の様式を見直さなければならぬ転換期です。我々市議会議員は、市民の皆様への負担が少しでも軽減されるよう、市議会において議論を重ね、市政の発展のために力を尽くしてまいります。  
結びに、本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



市長  
小林 正則

となる第四次長期総合計画がスタートします。ウイズコロナ、ポストコロナにおける「新しい日常」への取り組みを進めながら、より暮らしやすく魅力的なまちづくりを進めていく必要があります。

駅周辺の利便性の向上や、小学校を地域の核とする地域コミュニティの醸成を図る取り組みは、高齢化や独居化が進む地域を支える拠点、また防災の拠点づくりにもなります。  
また、ICT(情報通信技術)の活用、社会のデジタル化への対応は待ったなしです。コロナ禍において、多くの企業でオンラインでのテレワークやウェブ会議が普及しました。市役所の審議会などもウェブ会議を取り入れており、市長と市民の皆様で市政について話し合うタウンミーティングもオンラインで行いました。  
コロナ禍への対応と地域の暮らしを支える取り組みを最優先課題としながら、市民の皆様にとって公共サービスがより便利で身近なものになるよう、ピンチをチャンスと捉えられる年としてまいりたいと存じます。市民の皆様への安寧と一年の無事を祈念し、新年のあいさつといたします。





携帯電話用



スマートフォン用

# 新年のごあいさつ

姉妹都市  
北海道小平町長  
関次雄



小平市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和3年の輝かしい新春を健やかに迎えること心からお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により東京オリンピック・パラリンピックが一年延期となり、当町の小平町産業まつり、小平市の小平市民まつり、また、青少年文化交流事業など、毎年両市町が交流するイベントも開催中止となり、たいへん寂しい年となりました。

さて、昨年の当町の主要産業は水稲に関し6月の低温などにより生育が心配されましたが、7月以降は平年並みまでに回復し高品質米が豊作となったところであり、漁業においてもほたてや秋さけが好調で、全体的には豊作・豊漁という結果でありました。

また、その一つに、感染拡大防止策を行いつつ、事業を継続している中小規模事業者等に対する支援として、北海道スタイル実践支援金の支給、また、流通が停滞し大きな影響が出ている和牛業界の応援と小平町産業まつりが中止となったことに伴い、各家庭でおびら産黒毛和牛を味わっていただく牛肉スライスの無料配布を実施するなど、前向きに感染症対策と支援対策を推進しているところであります。

貴市におかれましても、さまざまな対応策に取り組まれていることと存じますが、どうかこの難局を克服されますようお祈りしております。

令和2年12月1日現在

## 小平町 (おびらちょう)

北海道のほぼ北西、留萌振興局管内南部に位置しています。日本海に面しているほかの三方は山に囲まれた青い海と緑にあふれ自然に恵まれたまちです。

人口 2,997人

(小平市の約65分の1)

面積 627.22km<sup>2</sup> (小平市の約30倍)

特産 ほたて、たこ、うに、米、アイボリーメロン、おびら和牛



## 素案にご意見を (仮称) 鎌倉公園 整備基本計画

市では、整備を検討している鎌倉公園(小川町二丁目)について、アンケートやワークショップなどいただいたご意見を踏まえ、整備基本計画を素案としてとりまとめました。

素案へのご意見を、1月12日(火)から2月11日(木・祝)までに、小平市ホームページの市民意見公募手続(パブリックコメント)からお寄せください(持参・送付・ファクシミリ・電子メール可)。

※素案は、小平市ホームページでご覧になれるほか、1月12日(火)から、水と緑と公園課(市役所4階)、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所でもご覧になれる

## ごみ・資源の収集は 1月4日(月)から

ごみと資源の収集は、1月4日(月)から開始します。それまでのごみや資源は自宅保管してください。また、年明けの収集は、大量のごみと資源が出されるため、通常より収集時間が遅くなる場合があります。ご理解と協力をお願いします。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

## リサイクルきょうばん 陶磁器 食器や 未利用食品などの回収

とき 1月21日(木) 午後1時30分～3時30分 雨天決行  
ところ リサイクルセンター  
※車で持ち込めます。

内容 ▽陶磁器食器の回収：茶わん、皿(割れた物も可、汚れた物は洗ってください。食器以外は不可。包装紙はお持ち帰りください)  
▽小型家電の回収：携帯電話、卓上計算機、ACアダプターほか  
▽廃食油の回収：未使用可、ラードやバターなどの動物性油不可、食用

## 新小平 駅南 有料自転車駐車を閉鎖

新小平駅南有料自転車駐車場(小川町2丁目119番地1)は、1月31日(日)で閉鎖します。

2月以降の定期使用料を支払い済みの方は、使用料を返還しますの

お問い合わせください。

また、2月以降に新小平駅周辺の自転車駐車場を利用する方は、小平市ホームページの新小平駅周辺案内図をご覧ください。

問合せ ▽自転車駐車場に関すること：交通対策課 ☎042(346)9549

▽2月以降の定期使用料の返還に関すること：小平市シルバー人材センター ☎042(344)1475

## 説明会 リサイクルセンター 地域還元エリア整備工事

リサイクルセンター東側の旧リサイクルセンター跡地を憩いの場(地域還元エリア)とする整備工事の説明をします。

とき 1月17日(日) 午前10時～11時

ところ リサイクルセンター2階多目的ルーム

申込み 当日、会場へ

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

## ごみ・資源の指定収集袋 減免申請を受け付け

減免の対象世帯は、1月中旬に申請してください。減免決定後、指定収集袋を交付します。

対象 次のいずれかに該当する世帯  
①生活保護を受給している  
②児童扶養手当を受給している

## 審議会などの日程

傍聴する方は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮するため、マスクの着用をお願いします。また、自宅で検温し、体調不良の方の傍聴はお控えください。

会議録は、後日、市政資料コーナー(市役所1階)または小平市ホームページでご覧になれます。

障がい者福祉計画、第6期障害福祉計画、第二期小平市障害児福祉計画検討委員会

とき 1月20日(水) 午後2時～4時

ところ 市役所6階大会議室

定員 5人

申込み 当日、午後1時30分から、会場受付(先着順)

問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

◆教育委員会定例会  
とき 1月21日(木) 午後2時

◆特別児童扶養手当を受給している  
④国民年金の遺族基礎年金を受給している

⑤中国残留邦人等支援給付を受給している

⑥身体障害者手帳1級または2級を所持している方で、世帯全員の市民税が非課税

⑦愛の手帳1度または2度を所持している方で、世帯全員の市民税が非課税

⑧精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方で、世帯全員の市民税が非課税

※児童手当や遺族厚生年金のみの受給世帯は対象外です。

提出書類 申請書、確認書類のコピー(③受給証書、④年金証書または年金振込通知書、⑥⑧手帳と令和2年1月1日時点で市外在住の方はその時点で在住していた市区町村の令和2年度の世帯全員分の非課税証明書)  
※申請書は、小平市ホームページからダウンロードできます。  
申込み 1月29日(金)まで(必着)に、提出書類を問合せ先へ送付  
問合せ 資源循環課(〒187-0003) 小川町5-19-10 ☎042(346)9535

# 今月の税 1月

◆国民健康保険税(第7期)  
※納付は、2月1日(月)の納期限までにお願います。

◆市税はコンビニエンスストアでの納付や、インターネットを利用したクレジットカードでの納付(ヤフー公金)、スマートフォンアプリ(PayB)でも納付できます。

詳しくは、納税通知書をご覧ください。

※便利で忘れのない口座振替をご利用ください。

◆市税を納期限内に納付できない方は、納税相談を

新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が大幅に減少した、事業の継続が難しくなったなど、市税を納期限内に納付できない事情

から  
ところ 市役所6階大会議室  
定員 5人  
申込み 当日、午後1時40分から、会場受付(先着順)

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568

◆緑化推進委員会  
とき 1月22日(金) 午後3時～5時

ところ 市役所5階505会議室

定員 10人

申込み 当日、午後2時40分から、会場受付(先着順)

問合せ 水と緑と公園課 ☎042(346)9830

◆地域自立支援協議会全体会  
とき 1月25日(月) 午後2時～4時

ところ 福祉会館小ホール

定員 5人

申込み 当日、午後1時30分から、会場受付(先着順)

問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

◆国民健康保険税の減免  
新型コロナウイルス感染症の影響で、次のいずれかに該当する場合は、申請すると減免が受けられることがあります。

▽主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯

▽主たる生計維持者の事業収入、給与収入、不動産収入または山林収入のいずれかに一定程度の減少が見込まれる世帯

問合せ 保険年金課 ☎042(346)9530



### 小・中学校 入学通知書を発送

4月に小・中学校に入学するお子さんの入学通知書を1月中旬までに発送する予定です。

入学通知書に記載されている学校名と、同封物などをご確認ください。入学説明会の日程は、小平市ホームページをご覧ください。

対象 ▽小学校：平成26年4月2日～平成27年4月1日に生まれた方 ▽中学校：平成20年4月2日～平成21年4月1日に生まれた方

※小平市立以外の小・中学校に入学する方は、入学する学校の入学承諾書（許可書など）と、小平市教育委員会発行の入学通知書を、学務課市役所5階または東部・西部出張所、動く市役所へ持参のうえ、提出してください。

※外国籍のお子さんで入学を希望する場合は、学務課へご相談ください。

※病弱、発育不全、そのほか心身に障がいがあり、通常の学級への就学が困難と思われるときは、至急、学務課へご連絡ください。すでに就学相談が済んでいる場合は、連絡の必要はありません。

◆指定学校以外の小平市立小・中学校への入学を希望される場合 次の条件に該当する場合は、学務課へご相談ください。

▽調整区域に在住している ※詳しくは、入学通知書をご覧ください。

▽兄弟姉がすでに希望する学校に通学している ▽身体的理由で指定学校への通学が困難で、通院などで利便性のある学校への通学を希望する ▽通学区域外に転居が決まっている ▽保護者が働いているために祖父母宅（親類宅）に預けなければならない（小学校のみ）

▽小学校で指定学校変更の許可を受

けている（中学校のみ） ※申請内容やそのほか諸条件を学務課で確認しますが、ご希望に添えない場合もあります。 ※部活動や目的の越境通学はできません。

※居住の実態がないことが判明した場合は、入学後でも転校していただきます。

相談期間 1月12日(火)～29日(金) 問合せ 学務課 ☎042(346)9570

### 男の健康塾

野菜不足や栄養バランスの偏りを感じていませんか。元気に暮らし続けるために、食べることはとても重要です。食生活の見直しや、運動・お口の健康について専門職が話します。

とき 1月26日、2月2日の火曜日 午前10時～11時30分 9時45分受付 全2回

健康センター 市内在住の男性 対象 15人 内容 保健・栄養・歯科講話、運動、個別相談 持ち物 参加カード（お持ちの方） 申込み 1月4日(月)から、健康センターへ（電話可、先着順） ☎042(346)3701

### 認知症予防講演会

◆今日から出来る認知症予防のための食生活 認知症予防の正しい知識や認知症を予防する食生活のポイントを話します。認知症の原因となる生活習慣の危険を減らすための食生活や、アルツハイマー型認知症を予防する食生活を、科学的な根拠を基に話します。健康的な食事を学び、日々の生活に取り入れませんか。

とき 2月5日(金) 午後3時～4時15分 問合せ 指導課 ☎042(346)9565

ルネこだいらレセプションホール 駐車場はありません。 対象 市内在住の方 定員 40人 申込み 1月4日(月)から、電話で高齢者支援課へ（先着順） ☎042(346)9539

### 特別支援学級 合同作品展

市立小・中学校の特別支援学級(固定学級)の子どもたちが一生懸命取り組んだ絵や刺しゅうなど、日頃の学習の成果を展示します。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

とき 1月13日(水)～17日(日) 午前10時～午後4時30分 ところ ルネこだいら展示室 ※駐車場はありません。 問合せ 指導課 ☎042(346)9565

心にしみる短詩を募集 心に残った出来事や感動を短詩に表してみませんか。テーマは「私の宝物」です。優秀作品は福祉のついでで発表します。

申込み 2月1日(月)まで(必着)に、問合せ先へ(送付可) ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合せ 小平市社会福祉協議会(〒187-0043 学園東町1-19-13) ☎042(344)1217

### ふるさと新聞 元旦号展

◆全国の香りを各地から 1月1日発行の全国各地の主要地方新聞を展示します。 地方色あふれる紙面から、ふるさと



との香りと新年を迎える各地方の表情をお楽しみください。郷土色豊かな地方出版物も併せて展示します。 ※新聞は、各新聞社から届きしだい順次展示します。

日程 ▽1月5日(火)～10日(日) 中央図書館

▽1月11日(月・祝)～14日(木) 上宿図書館

▽1月16日(土)～20日(水) 大沼図書館

▽1月23日(土)～28日(木) 小川西町図書館 問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

## 講演会 コロナ禍でもこどもが笑顔になるためにできること

### ◆女と男のフォーラム

新型コロナウイルス感染症禍で、こども食堂が果たした役割や、状況の変化に困惑する子どもや大人たちの様子を、NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠さんが話します。すべての方にやさしい未来のために、私たちができることは何か、考えるきっかけにしませんか。

とき 2月13日(土) 午前10時～11時15分

ところ ルネこだいらレセプションホール

※駐車場はありません。

定員 ①会場…40人、②テレビ会議システム(ズーム)で視聴…40人

※①は保育5人あります(1歳から就学前まで、申込み先へ)。

申込み 1月4日(月)から、①は問合せ先へ(電話・電子メール可、先着順)、②は東京都電子自治体共同運営サービスのホームページ(スマートフォンからは紙面欄外のQRコードを読み取ってアクセス)へ(先着順)

企画・運営 小平市男女共同参画推進実行委員会

問合せ 市民協働・男女参画推進課 ☎042(346)9618、✉kyodo-danjo@city.kodaira.lg.jp

## 発達障がい啓発講演会

### あなたもなれる 子どもを輝かせるメンタルコーチ

発達障がいの子もたちを支援する、チャイルドフード・ラボ代表理事の藤原里美さんが、発達障がいの特性や、子どもとの向き合い方を伝えます。

子どもの発達が気になる、子どもが困った行動をした時にどうしたらいいのかわからないなど、子育てに悩む方はぜひご参加ください。

とき 2月13日(土) 午後2時～4時 1時30分開場

ところ 福祉会館5階市民ホール 定員 80人

申込み 1月4日(月)から2月5日(金)までに、参加者の氏名(ふりがな)、電話番号、電子メールアドレス、立場(保護者、支援者、その他)をNPO法人こども未来ラボへ(ファクシミリ・電子メール可、先着順) FAX042(359)4587、✉machikado.mirai.imotae@gmail.com

問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

## 学校を休みがちな子の これからについて考える親の会

### ◆小平地域教育サポート・ネット事業

不登校の子どもの保護者には、戸惑いや心配事がたくさんあります。卒業後の進路、親の関わり方などを、スクールカウンセラーや先輩保護者と話して交流します。

とき 1月16日(土) 午後2時～4時 ところ 小平第二中学校会議室

対象 学校を休みがちな子どもの保護者

※小・中学校卒業生の保護者も可。該当しない方はご遠慮ください。

定員 20人 申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834

## 休日応急診療・準夜応急診療(内科・小児科)

発熱患者増加時、感染拡大防止のため、主に発熱患者の診療になります。詳しくは、小平市医師会ホームページをご覧ください。

日 程	診療時間	名称	所在地	電話番号
休日応急診療 日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)	午前9時～午後5時	小平市医師会応急診療所	学園東町1-19-12(健康センター内)	042(346)3706(左記診療時間内)
準夜応急診療 月曜～日曜日(年中無休)	午後7時30分～10時30分(受付は10時15分まで) ※年末年始(12月29日～1月3日)は、午後6時30分から診療開始。			

※応急診療所の診療科目は内科と小児科です。高校生以下の受診は、保護者の同伴が必要です。健康保険証、各種医療費受給者証を忘れずにお持ちください。

※連休、年末年始、インフルエンザ流行時期は、大変混雑するため、診察や薬の処方までに時間がかかる場合があります。

## 休日歯科応急診療医(診療時間:午前9時～午後5時)

日 程	医療機関名	所在地	電話番号
1月1日(金・祝)	よしはら 歯科 医院	小川東町5-7-6	042(313)6608
1月2日(土)	尚原 歯科 医院	学園西町2-18-3	042(341)9432
1月3日(日)	みはら 歯科	小川町1-419-50	042(343)1814
1月10日(日)	広野 歯科 医院	鈴木町2-205	042(462)6213
1月11日(月・祝)	かしわぎ 歯科 医院	小川町1-101-39	042(341)1184
1月17日(日)	高村 歯科 医院	美園町1-28-2	042(341)6103

※受診の際は、事前にお問い合わせください。また、医療機関は変更になる場合があります。

## 東京都による救急診療などの相談・案内

東京消防庁救急相談センター	#7119(携帯電話、PHS、プッシュ回線から) 042(521)2323(ダイヤル回線から)	救急車を呼ぶべきか迷った場合の相談・24時間
小平消防署 病院・診療所案内	042(341)0119	救急医療機関の案内・24時間
東京都医療機関案内 サービス(ひまわり)	03(5272)0303	診療中の医療機関の案内・24時間



### 小平の歴史が書かれた絵札を紹介

郷土かるた裏面解説の一部を抜粋して紹介します。

**よ** 用水に 水車をしかけ 粉にひく

江戸時代中期ごろから、武蔵野の村々には水車がかけられた。小平では1764年ごろに最初の水車がかけられた記録があり、多くは麦をひくことに使われ、ほかに脱穀や糸よりなどにも使われていた。市内で水車は昭和23年ごろまで使われていた。



**た** 鷹の道 尾張の殿様 お鷹狩り

飼いならした鷹を訓練して鳥や獣を捕ることを鷹狩りと言い、一部の許された人しかできず、江戸時代は將軍や大名に限られていた。武蔵野あたりは、尾張藩の鷹狩りの場所で、殿様や鷹場役人の通る道とされていたのが鷹の道である。農民は、大きな音を立てない、鳥獣を取ってはいけないなどの制限で不自由な生活をしていた。

**こ** 小平の 開拓助けた 玉川上水

江戸幕府は、増え続ける江戸の人々のために多摩川から水を引くことにした。羽村から四谷大木戸までの43.3km（落差約92m）に上水路を掘る大がかりな工事で、玉川兄弟は2度の失敗の後、測量技術の助けを借りて1654年ごろに開通させた。この上水からの分水で、武蔵野の新田開発はどんどん進んだ。



**る** 類のない 九道の辻は 交通の要所

府中街道の小平市と東村山市の境に九道の辻という交差点がある。ここは昔、鎌倉街道や江戸街道など9本の道が交差していた。ここに1本の桜があり、新田義貞が鎌倉へ攻め上る時、どの道が鎌倉へ続いているのか、道しるべとして植えたとい伝えがある。この交差点には、今も7本の道が残っている。



### 郷土かるたの絵札で巡るまち歩き

花小金井駅から中央図書館まで、青梅街道沿いの郷土かるたの札に描かれた場所を、まち巡りガイドが解説しながら歩きます。お正月の運動不足解消に歩きませんか。

**とき** 1月31日(日) 荒天中止  
**集合** 西武線花小金井駅南口、午前9時20分  
**※解散**は午後0時30分ごろ、中央図書館。  
**費用** 500円 **定員** 10人  
**申込み** 1月12日(火)の午前9時から、電話または電子メールで住所、氏名、電話番号、件名「郷土かるたでまち歩き」をくださいら観光まちづくり協会へ（先着順）  
☎042(312)3954、✉info@kodaira-tourism.com

鷹の道跡や青梅街道の伝馬跡など、ふだん歩いていても気づかないような景色を、解説を聞きながら歩いて、歴史や文化を学びませんか。

まち巡りガイド

### 絵札が伝える小平の風習

郷土かるたの絵札には、小平の風習が多く描かれています。その中から、小平郷土研究会の方に伺った小平の特徴を描いた札の一部を紹介します。

**ぬ** ぬまさらい 昔はのんだ村の用水

用水路にたまった泥やごみを取り除く沼さらいは、現在でも5月ごろに行われています。また、昔は用水路をかわ、雑木林をやまと呼ぶなど、独特の呼び方がありました。

**あ** 赤土の風から守る 屋敷森

昔は畑ばかりで土ぼこりがひどく、家の前にけやきなどを植えて防砂林にしています。青梅街道などの街道沿いにけやきが多いのは、その時代の名残です。

**あ** 赤土の風から守る 屋敷森

お盆の迎え火と送り火では、麦わらのたいまつを回して回していました。昭和20年代までは、各家庭でこうした風習が残っていました。現在、小川寺で昔の風習を残すため、お盆のときに行われています。

**く** くり棒 唄に合わせて 麦を打ち

麦は、小平の主要な農産物でした。脱穀機がなかった昭和20年代までは、麦打ち唄（棒打ち唄）に合わせてくり棒で麦をたたき、脱穀していました。現在、その唄は小平市棒打ち唄保存会によって伝えられています。

**む** 麦わらのたいまつ 回し 盆の入り

お盆の迎え火と送り火では、麦わらのたいまつを回して回していました。昭和20年代までは、各家庭でこうした風習が残っていました。現在、小川寺で昔の風習を残すため、お盆のときに行われています。

### 郷土かるた地図

郷土かるたには、読み札に関連がある場所をまとめた地図も入っています。かるたで読んだ句を、実際に見に行くことも、楽しみ方の1つです。

鈴木遺跡資料館

### 小平市立図書館ホームページ

調べもの・レファレンスのページ 本の探し方を紹介しています。書名がわからない、どんな本を見て調べたらよいかわからないなどのときにご利用ください。また、パスファインダー（調べものの方法や、資料の探し方の手引き）のページでは、テーマごとの本の紹介をしています。

デジタルアーカイブ 郷土写真や定点撮影など昔の小平の写真や小平市史、写真資料、絵図などをデジタル化して公開しています。また、写真家の飯山達雄氏が昭和24年から31年までに撮影した小平市内の写真、約1,500枚もご覧になれます。生活や農作業、風景など、当時の小平を知る貴重な資料です。

小平市立図書館所蔵 飯山達雄氏寄贈 昭和31年の青梅街道

### 小平市史

小平の昔の生活風土、伝承文化から気候や地形、地質や歴史・文化などを地理・考古・民俗編、近世編、近現代編の3巻に分けて掲載しています。また、3編に記載されている主要なテーマをおおむね集録し、一冊にまとめた入門書の、小平市史概要版・小平の歴史もあります。

小平市史は、市政資料コーナー（市役所1階）、図書館（分室を除く）、小平ふるさと村で販売しています。また、図書館（分室を除く）では閲覧・貸し出しもしています。

**価格** ▶小平市史（地理・考古・民俗編、近世編、近現代編）…各2,600円  
▶小平市史別冊 写真集…1,600円  
▶小平市史概要版 小平の歴史…600円  
**問合せ** 中央図書館☎042(345)1246

### 文化や歴史を調べる

### 郷土かるたが伝える 小平の歴史と文化

絵札に込めた思い 絵札を描いた小平美術会は、絵を描くことが好きな人が集まり、活動しています。絵札は、読み札の内容をさまざまな資料から調べ、その光景をイメージして描いています。数名の会員で手分けして描いたため、絵札それぞれに作者の特徴が出ています。

主な絵札の作者とその作品の一部を紹介

**る** 小平美術会初代会長で、日本画家として活動していた宮本弘康さんの作品です。絵札は日本画風で、歴史ものを多く描いています。ほかに描いた絵札、い、け、た、つ、て、ひ、ふ、へ、み、を、ん

**む** 大学で日本画を学び、現在小平美術会会長の井上秀城さんの作品です。風習を知っている人から聞き取りなどをし、温かい雰囲気の中で描いています。ほかに描いた絵札、え、こ、す、に、に、の

**せ** 彫刻家で、日本最大の公募展、日展の審査員もしていた木崎延幸さんの作品です。建物や木々の枝など細かい箇所を繊細に描いています。ほかに描いた絵札、か、く、さ、そ、な、は、よ、ら、り

**ゆ** 画家で、郵便切手に印刷された絵（肖像画）などを描いていた渡辺章人さんの作品です。風景の絵が多く、昔の小平の様子がきれいに描かれています。ほかに描いた絵札、あ、う、お、き、や、れ、ね

小平美術会会長 井上秀城さん

### 市民手作りのかるた

郷土かるたが作られた昭和50年代の小平は、さまざまな地域から引越して来る人が多く、故郷が小平ではない人が増えていました。また、都市化が進み、年々まちの姿が変わり、昔ながらの景色が少なくなり、昔の小平の子どもたちにとってのふるさとを記憶として、小平の歴史や文化を伝えていきたいという思いから、小平市郷土かるたという作り手を中心とした会が生まれました。

読み札の文は、市民からの公募を経て、集まった7百88句の中から選考し、つくる会が裏面の解説文とともに編集しています。また、絵札は小平美術会が描き、すべて市民の手作りで完成しました。

読み札の裏面の解説文は、史跡などにまつわる歴史的な由来や説明を、要点をまとめて簡単な表現で書いています。絵札ともども興味を持った札の解説文を閲覧だけでも楽しめます。※現在販売している郷土かるたは、市制施行40周年の平成14年に複製版として作られたものです。解説文は、社会情勢の変化や新たな資料の発見により注釈をつけて追加・訂正しています。

### 小平ふるさと村 懐かしいおもちゃ展と郷土かるたに関する写真を展示

お正月に遊んだ、かるたやたこ、今でも買える懐かしい雰囲気のおもちゃを展示します。また、郷土かるたの札とかるたに関連する昭和20年～30年代の写真も展示します。

**とき** 1月31日(日)まで  
**ところ** 小平ふるさと村  
**問合せ** 小平ふるさと村☎042(345)8155

### 郷土かるたの販売

市政資料コーナー（市役所1階）で小平市郷土かるた（複製版）を販売しています。

**価格** 900円  
**問合せ** 文化スポーツ課☎042(346)9501

郷土かるたの展示 郷土かるた全種類の絵札と解説を展示します。また、郷土史を調べる書籍の一覧なども展示します。

**とき** 2月17日(水)まで  
**ところ** 中央図書館2階展示ギャラリー  
**問合せ** 中央図書館☎042(345)1246

### 郷土かるたの販売や展示

### オリンピック・パラリンピック 聖火リレーのトーチを展示

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーで使用するトーチを展示します。トーチを間近で見ることができる貴重な機会です。ぜひご覧ください。

※トーチに触れることはできません。写真撮影はできます。

とき 2月1日(月)・2日(火) 午前9時～午後5時

ところ 市役所1階ロビー 問合せ 文化スポーツ課 ☎042(346)9612

### 入門編 やさしい日本語講座

◆外国人と日本語で話そう

やさしい日本語とは、ふだん使う日本語より簡単で、外国人にもわかりやすい日本語表現です。外国人との交流に有効な、やさしい日本語を学習します。

とき 2月11日(木・祝) 午後1時30分～4時30分

ところ 中央公民館講座室2 対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 30人

申込み 2月3日(水)までに、講座名、住所、氏名、電話番号を文化スポーツ課へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9612、✉cdc0020@city.kodaira.lg.jp

### けがをしない走り方を学ぶ ランニング教室

これからランニングを始めようと思っている方からフルマラソン完走を目指している方までを対象に、正しいフォームやトレーニング方法を学びます。けがをしない正しいフォームを身につけませんか。

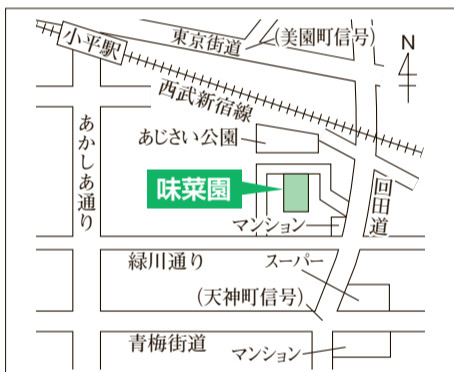
とき 2月13日・20日の土曜日 午前10時～正午 全2回

ところ 小平元気村おがわ東屋外広場(雨天の場合は屋内広場)

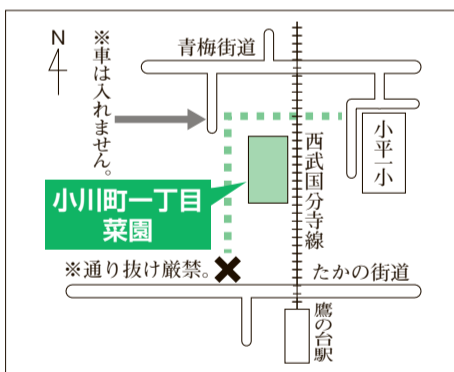
対象 市内在住・在勤・在学で20歳以上の方 定員 30人

※動きやすい服装でランニングシューズ、室内運動靴、タオル、飲み物を持参。

申込み 1月25日(月)までに、電子メールに教室名、住所、氏名、電話番号、年齢を文化スポーツ課へ(電話可、申込み多数の場合は抽選) ☎042(346)9612、✉cdc0020@city.kodaira.lg.jp



**市民菜園**  
使用者を募集  
菜園で作物を作り、健康的な余暇を過ごしませんか。今回は、味菜園と小川町一丁目菜園の2か所の使用者を募集します。  
募集菜園 ▼味菜園(仲町293番地)：3百1区画  
▼小川町一丁目菜園(小川町1-1)



**市民菜園**  
使用者を募集  
067-1：百17区画  
※いずれも駐車場はありません。  
貸出期間 3月から令和5年2月までの2年間  
貸出区画 1世帯1区画(1区画10平方尺)  
※区画は選べません。  
費用 年6千円  
対象 市内在住の方  
※菜園を現在使用していない方は、説明会(2月8日(月)～10日(水))

はがき記入内容  
1、住所  
2、氏名(ふりがな)  
3、電話番号  
4、申込菜園名(○菜園)  
5、現在使用区画番号  
※同じ区画を希望しない方は、「希望しない」と記入して下さい。  
余白 ※余白は多めにとってください。

参加者には、動画で紹介した小平名産の東京うどや東京ブラックサンダーチョコレットをお届けします。  
とき 2月13日(土) 午前10時～11時  
費用 1千3百円  
定員 20人  
申込み 1月4日(月)の午前10時から2月3日(水)までに、ホームページ(右図QRコードからアクセス)へ(先着順)  
問合せ フラツとNAVI 小平にこないか ☎042(312)3954

### ギャラリー案内

中央公民館ふれあいギャラリー  
☎042(341)0861

#### ◆樹の会展 クロッキー人物画

1月19日(火)～24日(日) 午前10時～午後5時(19日は午後1時から、24日は午後4時まで) ☎090(7189)8479

※1世帯での重複申込みや、他人の名義での申し込みは無効です。  
※申込み多数の場合は、1月22日(金)の午前10時から市役所5階505会議室で公開抽選をします。申込み結果は、1月27日(水)に発送します。  
※当選者向けの説明会など、詳しくは当選通知をご覧ください。  
問合せ 市民協働・男女参画推進課(〒187-8701 小平市役所) ☎(346)9532

## 公民館の講座・イベント

日…日時 対…対象 内…内容 講…講師  
申…申込期限と実施場所

**土曜子ども映画会 日本の名作童話 もも太郎、トムとジェリーほか 定員15人 先着順**

日 1月9日(土) 午前10時から  
申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861

**金曜市民劇場 潮音 ある愛のかたみ 定員30人 先着順**

日 1月15日(金) 午後7時から  
内 旧来の木彫界にあって、海の三部作や生命感あふれる作品を残しながら、31歳の若さで戦死した石巻市出身の天才木彫家・高橋英吉。閉塞の時代に独自の創作活動を展開した一芸術家の愛と苦悩の生涯をドキュメント・ドラマで描く  
申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861

**地域支援講座 子どもの安心・安全な環境づくり(全6回) 抽選**

日 2月13日～3月27日の土曜日(3月20日を除く) 午後2時～4時  
対 市内在住・在勤・在学の方  
内 子どもの生活の安心・安全な環境づくりのための取り組みを、小平市での実例を中心にさまざまな角度から学ぶ  
講 成田弘子さん(子どものネットリスク教育研究会副代表)ほか  
申 1月30日(土)まで(月曜日を除く)に、津田公民館へ ☎042(342)0863

**文化・教養講座 よくわかる英会話入門 語学と異文化理解を、同時に学ぶ(全4回) 抽選**

日 2月26日～3月19日の金曜日 午後7時～8時30分  
対 市内在住・在勤・在学の方  
内 アメリカの現状・文化と日常英会話を学ぶ  
講 スミス・グレンさん(英語教師)  
申 2月5日(金)まで(月曜日を除く)に、花小金井南公民館へ ☎042(461)0861

※詳しくは、公民館のチラシや小平市ホームページをご覧ください。

### 消防団出初式

小平市消防団(筋野明団長)は、9個分団百51人で編成され、団員は生業を持ちながら、奉仕の精神で火災などの災害から市民の生命・身体・財産を守るため、日夜献身的に防災活動に従事しています。  
出初式は、消防団による伝統的な年頭行事ですが、今年度は、関係者のみで実施します。  
とき 1月9日(土)  
※午前8時から、消防団各分団詰所でサイレンを10秒間鳴らします。火災ではありません。ご注意ください。  
問合せ 防災危機管理課 ☎042(346)9813

### 多摩六都科学館

◆全編生解説プラネタリウム 南半球の星空  
大航海時代に未知であった南半球を目指す人々が目印とした南十字星をはじめ、日本からは見ることができない星空を案内します。

◆うど料理のレシピ紹介やチョコレート工場・足湯を巡る  
テレビ会議システム(Zoom)で、東京うどなどの収穫体験やうど料理レシピ、チョコレート工場探訪などを紹介します。

### 小平の名産を巡る

◆うど料理のレシピ紹介やチョコレート工場・足湯を巡る  
テレビ会議システム(Zoom)で、東京うどなどの収穫体験やうど料理レシピ、チョコレート工場探訪などを紹介します。

### 丸いポストのある風景

丸いポストのある風景をテーマに募集した作品の中から、入賞・入選作品を展示します。  
とき 1月9日(土)～3月31日(水)

### 出張児童館

児童館のふれあい遊びや親子で楽しめる体操を体験してみませんか。今回は、節分のお祝いもします。  
とき 1月29日(金) 午前10時30分～11時30分  
ところ 中央公民館和室けやき  
対象 乳幼児と保護者  
定員 12組  
申込み 1月13日(水)から、小川町二丁目児童館へ(先着順) ☎042(345)6454



参加者には、動画で紹介した小平名産の東京うどや東京ブラックサンダーチョコレットをお届けします。  
とき 2月13日(土) 午前10時～11時  
費用 1千3百円  
定員 20人  
申込み 1月4日(月)の午前10時から2月3日(水)までに、ホームページ(右図QRコードからアクセス)へ(先着順)  
問合せ フラツとNAVI 小平にこないか ☎042(312)3954

### 環境大臣表彰を受賞 こだairaソーラー

NPO法人こだairaソーラーは、環境にやさしいエネルギー(再生可能エネルギー)を地域で作成、地域で消費することを目指す活動をしています。活動の一つとして、太陽光発電設備の費用を市民から集め、市内事業者から屋根を借りて、太陽光発電を運営する取り組みがあります。



市民共同発電所1号

この市民共同発電所と呼ばれる太陽光発電所は、現在7か所(市内は6か所)で稼働し、合計約100kW(一般家庭が1年間で使用する電力約28世帯分)の発電能力を持っています。また、災害時にはエネルギー供給拠点として役割を果たします。ほかにも、講演会や太陽光発電所などの見学会、環境関連イベントへの出展、小平市いきいき協働事業や提示型公募事業を通して、環境に優しい暮らし方や気候変動への適応策の普及啓発に取り組んでいます。



市長へ受賞を報告

こうした活動が二酸化炭素排出量の削減や気候変動適応策の理解促進に大きく寄与するものとして評価され、令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰(普及促進部門(緩和・適応分野))を受賞しました。

#### ◆一緒に活動する方を募集

こだairaソーラー会員として、活動に参加できる方や、太陽光発電を設置する屋根を貸していただける事業者を募集しています。



イベント出展

会費や参加方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

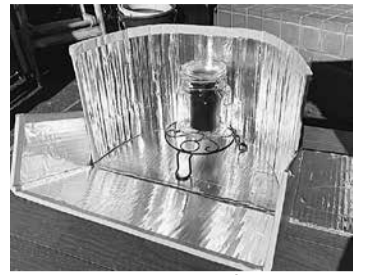
検索 こだairaソーラー

問合せ NPO法人こだairaソーラー代表都甲 ☎090(8505)4192、FAX042(332)7153、✉kodaira.solar@gmail.com

### 工作教室 燃料費0円のおひさまクッキング

#### ◆段ボールクッカーでエコな生活

ガスや電気を使わず、太陽光で熱を発生させて調理できる段ボールソーラークッカーを作ります。



ソーラークッカー

とき 1月23日(土) 午前10時~午後1時

ところ 小平元気村おがわ東第一会議室

費用 1,000円

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 15人

申込み 1月21日(木)までに、住所、氏名、電話番号を環境政策課へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9818、✉kankyoseisaku@city.kodaira.lg.jp

### 講演会 気象キャスターに学ぶ地球温暖化

#### ◆気候変動への適応とは

気温上昇による異常気象は、台風による被害の甚大化や猛暑日が続く気候など、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

講演会では、気温上昇で発生する影響や被害、その対応策を、気象予報士の植木奈緒子さんが話します。

とき 1月27日(水) 午後1時30分~3時30分

ところ 市役所6階大会議室

対象 市内在住・在勤・在学の方 定員 35人

申込み 1月20日(水)までに、住所、氏名、電話番号を環境政策課へ(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9818、✉kankyoseisaku@city.kodaira.lg.jp

## スポーツイベント

市民総合体育館 (〒187-0025 津田町一丁目1番1号) ☎042(343)1611

日...日時 場...場所 費...費用 対...対象 内...内容 代...代表者会議  
申...申込み 問...問合せ先

※体育館...市民総合体育館。種目の内容など、詳しくは大会要項をご覧ください。各問合せ先へ。大会要項は体育協会(市民総合体育館内)にあります。

#### 太極拳長期教室 (小平市武術太極拳連盟)

各問合せ先へ 市内在住・在勤・在学の方  
24式太極拳、48式太極拳、剣ほか(おおむね4歳から高校生までは中国武術を中心に実施)  
日曜日 午前9時30分~11時30分 上水本町地域センター 阿部 ☎042(343)7678  
火曜日 午前10時~正午 花小金井南公民館 百々 ☎042(476)3583  
火曜日 午後3時~5時 花小金井武道館 前田 ☎042(462)7631  
火曜日 午後7時~9時 中央公民館 清水 ☎080(2429)5414  
水曜日 午後1時30分~4時45分 美園地域センター 平山 ☎042(507)6711  
水曜日 午後2時~4時 体育館 勝俣 ☎042(309)3790  
水曜日 午後7時5分~9時5分 体育館 高橋 ☎042(323)8557  
木曜日 午前10時~正午 花小金井南公民館 佐藤 ☎090(7838)8325  
金曜日 午前10時~11時30分 中島地域センター 笠木 ☎042(343)1267  
金曜日 午後1時~3時 花小金井武道館 稲垣 ☎042(321)8292  
土曜日 午後4時30分~7時(おおむね4歳から大人までのための中国武術教室)  
体育館 野田 ☎042(344)4686  
当日、会場へ

#### 市民体育祭 サッカー大会 (3年・4年生の部) (小平市サッカー協会)

2月6日(土)・7日(日)・20日(土)・21日(日)・23日(火・祝)・27日(土)・28日(日)  
市内グラウンド  
1チーム5,000円  
市内在住・在学・市内チーム所属の小学3年・4年生  
1月30日(土) 午後6時から  
※テレビ会議システム(ズーム)で実施予定。  
1月20日(水)までに、電子メールで問合せ先へ  
井上 ☎090(3594)6776、✉juve1411@gmail.com

#### 学校体育館スポーツ個人開放中止日

1月 一小...15日・22日・29日  
二小...31日  
四小...15日・31日  
七小...31日  
※1月5日までは全校で開放を中止しています。

イベント名	とき	ところ	費用	申込み・問合せ	備考
手打ちうどん体験講習会	1月23日(土)午後1時30分~4時30分	中央公民館実習室	700円	江連 ☎042(343)5153	先着15人。詳細は問合せ先へ
映画 ゆうやけ子どもクラブ 上映会	2月6日(土)午後1時~3時、4時30分~6時30分	ルネこだairaレセプションホール	入場料1,000円	櫻井 ☎042(344)2448	事前申込み制、各回定員50人
団体名	活動日	ところ	会費	申込み・問合せ	備考
日本将棋連盟小平支部	第1~3日曜日午後1時~5時	学園西町地域センターほか	年4,000円	池田 ☎090(7828)6467	学生・女性は年3000円
英会話学習会	第1・3火曜日午後6時~7時30分	なかまちテラス	月2,000円	岡本 ☎080(3202)0408	教材費別、外人女性教師見学可
着つけ絵の会	第2・4木曜日午後1時30分~4時	小川西町公民館	月2,000円	谷口 ☎042(573)8914	初心者。丁寧に指導します
水墨画・紫布会	第3土曜日 午後1時~3時	小川東第2地域センター	月2,000円	青木 ☎042(332)7156	初心者・見学可 新小平駅徒歩5分

掲載希望団体は秘書広報課、公民館利用団体は各公民館へ ▷政治、宗教、営利不可 ▷先着順で受付 ▷添削あり ▷掲載後の責任は負いかねます 秘書広報課 ☎042(346)9505

### ご利用ください 市民無料相談 市民課市民相談担当

相談名	担当者	相談日	相談時間など
法律相談	弁護士	1月21日(木)・29日(金)	・相談時間(予約制) 午後1時30分~4時30分(1回30分以内)
税務相談	税理士	1月25日(月)	
交通事故相談	弁護士(交通事故専門)	1月19日(火)	・対象 市内在住・在勤・在学の方
相続・暮らしの手続相談	行政書士	1月20日(水)	・申込み(電話可、先着順) 1月4日(月)から
登記・成年後見相談	司法書士	-	午前8時30分~午後5時(相談日当日は正午まで。土曜・日曜日、祝日を除く)
住宅・不動産相談	宅地建物取引士等	1月26日(火)	☎042(346)9508
年金・労務相談	社会保険労務士	1月6日(水)	
行政相談	行政相談委員	1月22日(金)	
人権・身の上相談	人権擁護委員	-	※各相談についておひとり1年度3回までです。
家庭相談	家庭相談員	1月18日(月)	
市民相談(市政など)	市職員	月曜~金曜日(祝日を除く)	午前8時30分~午後5時 ☎042(346)9508
消費生活相談	消費生活相談員	月曜~金曜日(祝日を除く)	午前9時~正午、午後1時~4時 ☎042(346)9550

### 新型コロナウイルス感染症の相談先

#### ◆発熱などの症状がある

発熱などの症状がある場合は、かかりつけ医など地域の医療機関へ電話で相談してください。

かかりつけ医など地域の医療機関が見つからない場合は、東京都発熱相談センターへ電話で相談してください。24時間受け付けています。

▷東京都発熱相談センター

電話番号 03(5320)4592

#### ◆感染しているのではないかと不安、感染予防法が知りたい

新型コロナコールセンターへ電話またはファクシミリで相談してください。

▷新型コロナコールセンター

受付時間 午前9時~午後10時

電話番号 0570(550571) FAX 03(5388)1396

# こたごだら ちぎとむかし

新型コロナウイルス感染症が流行し、感染症予防に注意した一年でした。医療が発達していなかった時代、病気については俗信を信じ、身近な植物を薬として使っていました。小平に伝えられていた民間療法や、俗信を紹介します。



## ものもらいのおまじない

昔の小平は畑が多くて広々とした場所だったんだけど、土ぼこりがひどかった。春先には、赤っ風(あかつかぜ)っていう赤土が巻き上げられた強い風が吹いて、目を開けるのも大変だったね。それで目をこするせいか、よくものもらい(麦粒腫)ができたもんだよ。今ならすぐ眼科に行くけど、昔は目医者さんが少なくてね。おまじないなんかで、治そうとしたんだよ。ものもらいが出ると、障子の破れ目から、手を出して、おにぎりをもらうの。それを食べれば、ものもらいが治るんだって。おにぎりに限らず、何か物をもろうだけでもいいって言う人もいたね。

井戸に行って、目籠(めかご)っていう目のあらい竹のざるを、井戸に半分だけかざし、「このものもらいを治してくれたら、全部見せます」と2・3回唱えるのもあったよ。

一円玉のものもらいを軽くこすって、道に捨てるっていうのもあったわね。ひどい話なんだけど、一円玉を拾った人に、ものもらいも一緒に拾ってもらおうってことね。

どれもこれも効くわけはないんだけど、いろんなおまじないがあったね。



## 薬に使った植物

捻挫したときは、彼岸花の根をすりおろし、小麦粉と練って、痛いところに貼ると、腫れがひくんだって。

ちよっとしたけがは、どくだみやよもぎの葉をもんで傷口につけたよ。

おできができる、どくだみの葉を火であぶって、おできの上に貼るんだよ。すると、うみが出て、早く治るの。特に、とげが刺さったままうんだ時には、とげと一緒にうみが出てくるんだって。

どくだみの葉を干して、煎じて飲めば、胃にいいとか、お通じにいいとも言ったね。お茶代わりに飲んでる人もいたよ。

どくだみは十薬(じゅうやく)とも呼ばれるぐらい、色々なものに使われていたんだよ。

あせもには、桃の葉を煎じた湯をお風呂に入れたね。

虫かぶれには、みょうがの葉をもんで出てきた汁をつけたの。

昔は薬が手に入りにくかったから、効き目はともかく、身近な植物を使ったんだね。

夏の暑いとき、食欲が無くなって、頭痛や吐き気がするのを、あつけ(暑気あたり)って呼んでいたの。あつけになると、きゅうりをすりおろして、足裏やおでこに貼り付けたんだよ。それで涼しい所で寝ていると、具合がよくなったもんだよ。今でいう熱中症だよ。

## あつけ

あつけ(暑気あたり)って呼んでいたの。あつけになると、きゅうりをすりおろして、足裏やおでこに貼り付けたんだよ。それで涼しい所で寝ていると、具合がよくなったもんだよ。今でいう熱中症だよ。



みょうがの葉



桃の葉



どくだみ

## きのこにあたった話

小平は畑が多かったんだけど、雑木林もあつたんだよ。この辺りでは雑木林のことを、やまと呼んで、堆肥にするための落ち葉を集めたり、たきつけにする小枝を拾いに行く大切な場所だったの。ふつう、やまと言えは、高く盛り上がった所のことなんだけど、平らなのをやまと呼んでいたんだね。

そのやまには、秋になるときのこが生えるので、よく取りに行つたもんだよ。きのこは煮込みうどんに入れて食べるんだけど、昔からの言い伝えで、必ずなすも入れるんだよ。なすと一緒に食べれば、毒消しになるって言われていたからね。

朝早く起きてやまに行くと、いろんなきのこが出てくるの。「赤や黄色のきれいなきのこは毒きのこだ」とか、「縦にさけるきのこは食べられるきのこだ」とか、言われていたよ。

ある家の話なんだけど、木の根



元に、きのこがぎっくりとかたまりで生えていて、「センボンシメジだ」と喜んで持って帰ったんだって。

いつものようになすと一緒にうどんに入れて食べたら、あたってしまったそう。よく調べたら、それはセンボンシメジじゃなくて、ニガグリダケという毒きのこだったんだ。それ以来、その家では、きのこを食べなくなったんだって。

昔からの言い伝えの中には当てにならないものもあるってことだね。

## 風邪

風邪のひき始めて、のどが痛いときは、蜂蜜をなめたり、大根水を飲んだりしたよ。大根水っていうのは、大根をさいの目や太目の千切りにしたのを水あめや蜂蜜に漬けたものなの。少し置くと、大根から水分が出て、甘くておいしいんだよ。それを飲むとどの痛みがやわらぐ気がしたね。

鼻づまりのときは、長ねぎを枕の下に置いて寝たり、直接鼻の穴にさすといいたって。ぞくぞくして寒気がするときは、長ねぎを首に巻くんだよ。ねぎを長いまま焼いて柔らかくしてから、塩をまぶして、手ぬぐいで包むの。それを首に巻くと、ねぎが温かくて、気持ちがいいんだよ。

ごぼう汁っていうのも、よく作つたね。ごぼうをすりおろして、おわんに入れ、かつお節とみそを加えて、熱湯を注げば出来上がる簡単なものなんだけど、熱々の汁を飲んで寝ると、風邪も治る気がしたよ。

大人はカリン酒や日本酒を温めて卵を入れた卵酒を飲むこともあった。体を温めて、十分睡眠をとって、風邪を治そうとしたんだね。



タマおばあさんのお話はいかがでしたか。では、またお会いしましょう。  
協力 小平民話の会  
問合せ 秘書広報課 ☎042(346)9505